

# 南丹市教育委員会会議録

令和元年第8回定例会

(令和元年8月16日)

## 令和元年南丹市教育委員会第8回定例会会議録

1. 日 時 令和元年8月16日(金)  
開会 午後3時30分 閉会 午後4時40分
2. 場 所 南丹市役所2号棟 教育委員会会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 木村 義二
5. 出席委員 教育長 木村 義二  
教育長職務代理者 武田 義史  
委 員 高屋 毅史  
委 員 城戸 貴子  
委 員 湊上 真奈美
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 中川 勇夫  
教育参事 榑 貢  
教育総務課長 福井 修  
学校教育課長 山内 紀子  
学校教育課参事 湯浅 裕晃  
社会教育課長 寺田 成樹
8. 傍 聴 人 4名

### 日程1 開会

教育長が令和元年南丹市教育委員会第8回定例会の開会を告げる。

### 日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に福井教育総務課長を指名する。

### 日程3 会議録の承認

## 日程4 報告事項

### (1) 主な行事報告等

(教育次長)

- 7月31日、昨年度に引き続き、育ち合う子らの集いを心のバリアフリー推進事業の全地域一斉活動日として位置づけ、各中学校ブロックで実施した。丹波支援学校の児童・生徒、特別支援学級の児童・生徒、小中学校の児童・生徒の代表ほか、PTA代表、民生児童委員、社会福祉協議会の関係職員、総勢397人の参加により、体調不良者や怪我もなく、和やかな雰囲気の中、開催された。2学期には、総括のための会議を行い、趣旨に沿った集いであったかどうか振り返りが行われる。
- 8月2日、国際交流会館コスモホールにおいて、人権教育講座第2講として、社会派ヒューマンドラマ「手紙」を上映した。昼間と夜間2回の上映会において、約180名の参加があり、亀岡市や京都市からの参加者もあった。
- 8月6日、校園長会議を開催した。  
教育長の説示では、まず先の「育ち合う子らの集い」や各中学校ブロックの保幼小中連携事業、また、中学校における口丹や府の大会運営・引率に対するねぎらいの言葉があり、続いて以下の指示があった。  
一点目 教職員のサービスの徹底について、教職員の不祥事は、信用失墜行為であることも併せて、一般教職員の心に響く指導をすること。  
二点目 全国学力・学習状況調査について、小・中ともよく頑張っており取り組んでいる。内容分析をしっかりと全教職員で共有をすること。  
三点目 京都式チーム学校推進校の取組について、8月2日に市教委小中事務研、南丹教育局共催の講演会を開催した。この取組については、管理職の意識の切り替えが重要であることから、一般の教職員の事務職員に対する意識変革も重要である。事務職員は、予算に強いという特性を生かしていくこと。また、事務職員がweb会議システムを活用して会議を行っている。市内各校は広範に立地しているため、こういったシステムの活用を広げていきたい。  
四点目 地域学校協働活動推進員の委嘱状況について、5校が人選済みである。8月中に決めていきたい。これを受け9月か10月には推進員全員の研修会を開く予定をしている。  
五点目 8月10日から16日を学校業務休止日とするが、学校管理と緊急連絡の確認をしておくように。  
六点目 市政懇談会において、通学のカバンの重さについて改善の意見が出た。再度小学校は取組強化をすること。また、登下校時の際、先頭が6年生のため、入学したての子にとっては歩くペースがかなり早いこともあり、上級生の指導を含め、思いやりの心を持つようにと指示があった。  
以降、次の内容について指示・説明を行った。  
その他指示事項として  
(1) 南丹市部活動指導指針の改訂について  
(2) 学習指導要領改訂に伴う学習指導要録の様式等について  
行った後事務局各課より依頼、説明、報告等を行った。

- 8月10日、市スポーツ協会との共催により、大堰川カヌー&サップ教室を開催した。3年生以上の小学生と保護者、合わせて約10名の参加があった。
- 8月11日、園部藩立藩400年事業の一環として、文化博物館企画事業「段ボール甲冑づくり」を行った。24名の小学生の参加があった。組み立てたダンボール甲冑に折り紙などを貼り付け、オリジナルの甲冑づくりをした。
- 8月12日、日吉町郷土資料館企画事業「戦争のお話し」を開催した。園部町在住の今西儀夫氏を講師に招き、戦争中に体験された国民学校の話聞いた。35名の参加があった。

## (2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告。

## 日程5 議事

### 議案第39号 令和2年度南丹市立小学校使用教科用図書の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

(武田職務代理者)

8月6日に出席した南丹地区教科用図書採択協議会では、教科書の採択について、いくつかポイントがあった。先生方が、教科書の内容・中身について、非常に詳細に分析をされ、わかりやすい内容で示されていた。その分析の内容も、例えば別冊があるかどうかや、題材についてもできるだけ地元に近い題材が取り上げられている教科書なのかどうかなどの説明があった。

先ほどの報告中の市政懇談会であったリュックが重たいという件にも関連するが、協議会の中で、教科書がB5版からA4版に変わってきており非常に重たいということがあり、重さやページ数、また紙質まで工夫されているかどうかまで分析されているという話もあった。また、当然のことながら、現場で使いやすいということ、それは先生だけでなく、児童・生徒が学びやすいということが選定のポイントにもなっていた。また、前年までに使われていた教科書ということも、今後も採用されるのに重要なポイントになっていたと思う。また、もう一つは、中学校の教科書を採択する際には、小学校から中学校への繋げていける、そういう教科書が必要なのではないかというように、様々な角度・ポイントから選定された。

協議会で選定された教科書が、児童・生徒がしっかり学べ、先生が使いやすいと思っただけのものになっていると協議会の中では感じた。

(城戸委員)

今回、英語のテキストが初めて採択されたが、英語を母国語としている国々の教科書と雰囲気が似ており、カラフルで見ているとワクワクし、学びたいというような気持ちになれるテキストで良いと感じた。

[採決]

議案第39号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

**議案第40号** 令和2年度南丹市立中学校使用教科用図書の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第40号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

**議案第41号** 令和元年度南丹市一般会計補正予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第41号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

**報告第1号** 「南丹市生涯学習施設条例」提案に係る事後報告について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

報告第1号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

## 日程6 その他

- (1) 行事予定
- (2) 学校教育課から報告

(武田職務代理者)

文化ホールなどの社会教育施設については、社会教育委員会議の中でも施設の整理、料金設定など、議題としていただいているが、学校の体育館などを使っている社会体育施設については、まだ、整理が不十分なところがある。該当する施設も多く、指定管理がされているところや、されていないところがある状況である。また、細かいところでは、例えば、ひとつのグラウンドを借りる際でも、ある施設は何か月前から予約できるであるとか、ある施設では先に予約したものが借りることができるなど、借用の規定の整理ができていない。今後、南丹市全域の社会体育施設について、私達委員も実際に施設を見たりしながら、見直しをしていく時期が来ていると思われ、整理の検討していただきたい。

(事務局)

社会体育施設については、市内に30施設あり、そのうち築30年以上の建物が5割、また、20年以上の建物になると9割となり、これらの施設は当然老朽化しており、修繕費、諸経費が年々上がっている。については、一定の統一感を持って施設の在り方も含め、検討していきたい。今後、委員の皆様と各施設を確認したり、委員提案のとおり検討する場を設けたいと考えている。

[次回定例会について]

(教育長)

次回の定例会の日程について令和元年9月26日(木)午後3時30分から開催としたいがどうか。

(委員)

教育長から各委員一人一人に諮り、全員一致で同意する。

(午後4時40分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和 年 月 日

南丹市教育委員会教育長

---

南丹市教育委員会教育長職務代理者

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

(会議録調整者)

南丹市教育委員会教育次長

---